



## 校長あいさつ

せらにし小学校区は、広島県のほぼ中央に位置し、世羅郡の西端にあたります。なだらかな丘陵地が多く、東西に美波羅川、馬洗川、山福田川があります。山中福田地域には、八幡神社のウラジロガシ、津田地域には「津田明神山備北層群粗面岩」の露頭といった県指定の天然記念物や、黒川地域の銅鐸出土地、小国太平寺の仁王門などがあります。



重谷 美保

このような美しい自然と古い歴史から生まれた有形、無形の文化財が数多くある世羅町西部に位置するせらにし小学校です。

せら台地に爽やかな風が吹きわたる季節、せらにし小学校長として4年目を迎えます重谷 美保です。よろしくお願いいたします。四つの小学校が統合して21年目を迎え、本校の伝統となりうる和太鼓「せらにし小 太鼓」の継承・今まで取り組んできた研究の推進・発展等を行っていこうと学校経営の意気込みがふつふつと湧いています。

さて、令和六年度、世羅町教育プラン「豊かな心をもち、たくましく未来を拓く」の目標のもと、校訓「こころひろく ゆめおおきく」「自ら学び、たくましく生きる」という学校教育目標を掲げ、学校経営目標を「やる気」「元気」「思いやり」で「感謝」いっぱい **せらにし小学校**とし、せらにし小教育がスタートしました。

今年度、「自分の考えを自分の言葉で表現できる児童」の育成をめざし、「考える授業」づくりのための**教職員のファシリテート力の向上**、**児童の表現力**(資質・能力)の育成を図ります。**道徳教育推進拠点地域事業も2年目**となり、さらなる充実を図って参ります。また、特色ある学校づくりとして、**せらにしの地域のコミュニティ・スクール**として『**地域はもう一つの教室**』『**地域文化はもう一つの教科書**』『**地域の人々はもう一人の先生**』の推進』を土台とし、『道徳科の授業づくり～ふるさとへの誇り～』『ふるさと学習』『11代目 せらにし小 太鼓』を行い、15歳の春を見通した『小・中連携』の取組を行っていきます。

全教職員で力を合わせ、地域とつながり、心を合わせて、子どもを守り、育てます。  
どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年4月